

広報

2025
令和7年



奥出雲

10

No.247

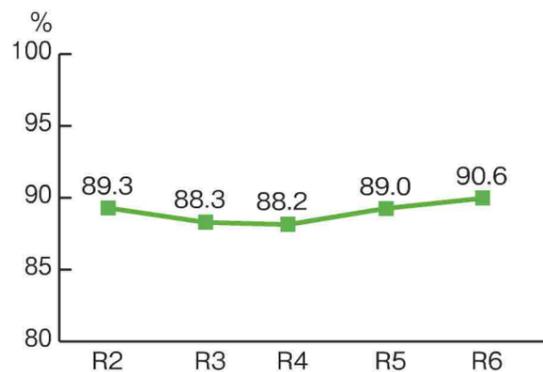


まもなく実りを迎えるそば畑

今月号の主な内容

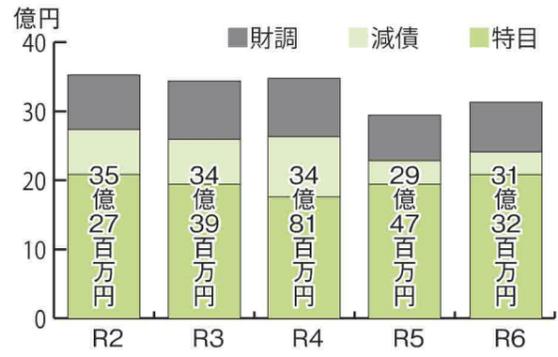
- 令和6年度奥出雲町決算報告 2~4
- 新嘗祭献穀御抜穂式 5
- 仁多小学校の校歌が完成しました 6
- 奥出雲町公式Instagram投稿企画開催 8
- 地域での介護予防の取組みを応援します 10

わたしたちの町 人口 10,834人 / 男 5,231人 / 女 5,603人 / 世帯 4,638世帯 (10月1日現在)



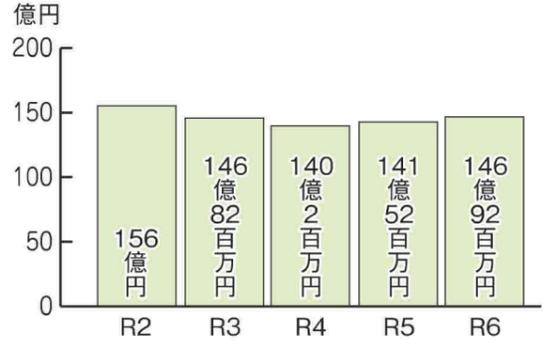
経常収支比率の推移

財政の健全度をみる大切な指標で、町の歳入である地方交付税や町税等に対し、決まって支出しなければならない人件費や借入金の返済、常備消防等への負担金や補助金などの割合を示す指標で、低いほど財政の弾力性があることを示します。
今年度は、90.6%で昨年度と比べ1.6%増加しました。



基金残高の推移

町の貯金の残高を指し、一般会計の基金は、用途が限定されていない財政調整基金・減債基金と用途が特定の目的に限定されている特定目的基金があります。
今年度は、出産・子育て支援施策、定住対策事業等の財源として基金を取り崩しましたが、ふるさと応援基金に積み立てを行ったことにより、前年度に比べ、基金残高は1億8,484万円の増となりました。



地方債残高の推移

町の借金の残高を指し、新たな地方債の発行抑制や返済分が地方交付税で戻ってくるものを優先し、将来の財政負担の軽減に努めています。
令和6年度は、統合小学校整備事業の財源として多額の地方債を借り入れたことにより、前年度に比べ、地方債残高は5億4,032万円の増となりました。
※臨時財政対策債を除く。

会計名	歳入	うち一般会計		歳出	差引
		歳入	繰入金		
国民健康保険事業特別会計	151,705	14,281		151,464	241
後期高齢者医療保険事業特別会計	45,405	27,282		44,924	481
介護老人保健施設事業特別会計	27,596	9,501		27,596	0
介護サービス事業特別会計	31,376	2,160		31,376	0
仁多発電事業特別会計	11,416	-		11,312	104
国営農地開発事業特別会計	125	-		125	0
農業用小水力発電事業特別会計	2,447	-		2,447	0
奥出雲病院事業特別会計	(収益的)	265,966	74,631	256,273	9,693
	(資本的)	32,905	23,094	45,613	△ 12,708
下水道事業特別会計	(収益的)	85,145	45,848	68,893	16,252
	(資本的)	41,979	7,992	60,966	△ 18,987
水道事業会計	(収益的)	65,287	13,540	58,167	7,120
	(資本的)	32,148	17,507	48,588	△ 16,440

特別会計等の決算状況
一般会計と区別して処理する会計として、9つの特別会計と水道事業会計があり、その決算は左表のとおりとなります。
なお、下水道事業特別会計については、別途、公営企業会計適用債を7,800千円借り入れられました。

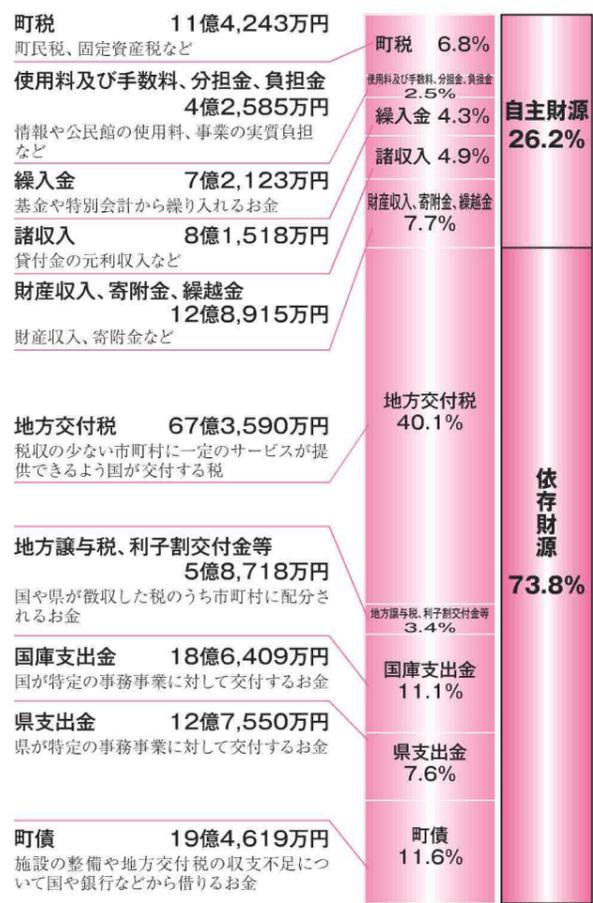
令和6年度 奥出雲町決算報告

令和6年度の決算について

令和6年度の一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算が、奥出雲町議会9月定例会で認定されましたのでお知らせします。

一般会計決算では、歳入決算額が168億270万円(対前年度比4.1%減)、歳出決算額が163億6,142万円(同4.1%減)となりました。なお、翌年度に繰り越すべき財源は1億9,102万円であり、実質収支2億5,026万円の黒字となりました。

歳入 合計168億270万円



歳出 合計163億6,142万円



令和6年度の健全化判断比率等を公表します

令和6年度決算に基づく奥出雲町の健全化判断比率及び資金不足比率を公表します。これは、地方公共団体の「財政健全化度」を判断する指標で、一般会計のほか、特別会計や公営企業会計(病院、下水道、水道など)も含めて算出します。令和6年度は、実質公債費比率、将来負担比率とも改善しました。また、実質赤字比率、連結実質赤字比率は黒字決算のため算出されませんでした。

実質公債費比率

6年度の指標：12.6%
3.0ポイント改善

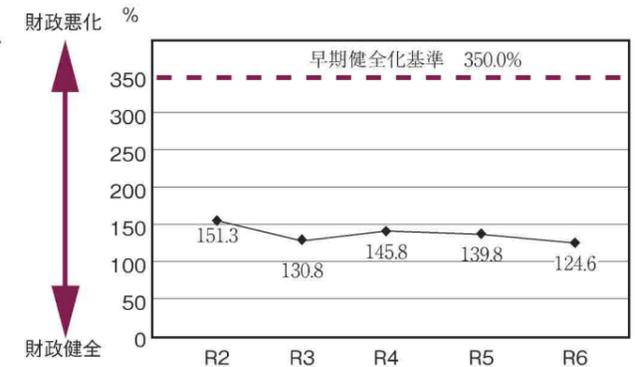
実質公債費比率とは、借入金の返済額およびこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示します。この比率が低いほど借金返済の負担が軽く、自由に使えるお金の割合が大きいといえます。一般会計等で返済する町債(町の借金)の償還だけでなく、消防業務などの一部事務組合(雲南広域連合等)への負担金、病院・上下水道等の公営企業会計の借入金償還に対する繰出金など、全ての債務に対する返済を合計し、標準財政規模で割って算出します。



将来負担比率

6年度の指標：124.6%
15.2ポイント改善

将来負担比率とは、地方公共団体の一般会計等の借入金(地方債)のほか、一部事務組合(雲南広域連合等)、第三セクターに対して将来支払っていく可能性のある負担等の残高の程度を指標化しています。将来的に財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。



	R2	R3	R4	R5	R6
経営健全化基準	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
病院事業特別会計	-8.5	-10.3	-17.8	-10.9	-10.6
水道事業会計	-39.6	-46.3	-56.7	-57.2	-68.5
下水道事業特別会計	-	-	-	-	-85.3
仁多発電事業特別会計	-1.6	0.0	0.0	0.0	0.0
農業用小水力発電事業特別会計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

病院事業、水道事業、下水道事業、仁多発電事業、農業用小水力発電事業の5つの特別会計等がこの比率の対象となりますが、いずれの会計でも資金不足は発生していません。比率は会計ごとに算出し、比率が低いほど財政状況が健全であることを表しています。

資金不足比率

公営企業の経営状態

公営企業は必要な費用を自身の料金収入によって賄わなければならないので(独立採算の原則)、公営企業会計の赤字や借金が大きくなると一般会計に大きな影響を及ぼさないよう、個々の収支(企業の経営状況)を資金不足比率によりチェックしています。

新嘗祭献穀 御拔穂式

宮中で行われる「新嘗祭」に献納する新穀の御拔穂式が9月12日に行われました。島根県の代表として今年も奥出雲「仁多米株式会社」(おしい仁多米をつくる会)の野原幸雄さん(大馬木)が献穀者に選ばれました。

御拔穂式では、島根県議会議員藤原徳康様、島根県農林水産部長山本拓樹様、島根県農業協同組合代表理事組合長竹下克美様、奥出雲町議会議長石原武志様などの来賓を招き、鎌で丁寧に稲を刈る御拔穂の儀のほか、神事が執り行われました。

献穀者の野原さんは「今年も米作りには厳しい環境で、気の抜けない4か月でした。皆様のお力添えでここまで出来ました。これからも安心安全でおいしい仁多米を作り続けたいです」と語られました。

収穫されたお米は10月下旬に献納されます。



仁多米の新米初出荷

9月30日奥出雲仁多米株式会社のコンクリートエレベーターから、令和7年度産の仁多米の新米が初出荷されました。

初出荷式では関係者が今年の収穫に感謝しながら、初荷となるおよそ5トンを送り出しました。今後は関東地方や中国地方を中心に、約20トンの新米が出荷され、年間を通して1,140トンの仁多米が全国へ発送される予定です。

仁多米株式会社の藤井健史部長は「今年も水不足や酷暑などの心配もありましたが、品質はおおむね平年並みの出来となりました。価格は全国的に上がっていますが、注文は例年通りいただいておりますが、引き続き仁多米をたくさんの方に知っていただき、ファンを増やしていきたいと話されました。8月には奥出雲町の農林畜産業が世界農業遺産に認定され、その中核を担う仁多米の価値はますます高まっています。新米の出荷とともに奥出雲の恵みを多くの方に味わっていただけたことが期待されます。



令和7年度第2回奥出雲町肉用子牛共進会を開催

令和7年度第2回奥出雲町肉用子牛共進会が9月16日に仁多中央家畜集合所で開催されました。会場には町内の多くの畜産関係者が訪れ、審査の様子を見守っていました。当日は、町内9地区と農業公社から24頭の出品があり、県や関係機関の審査員によって個体審査、比較審査が行われました。

なお、今回特選賞に選ばれた8頭は10月10日(金)に行われる島根中央子牛共進会に奥出雲町代表として出品されます。



順位	名号	出品者	支部
特選賞 首席	さくら	蒔田 勉さん	馬木
特選賞 2席	はなみづき	勝田 律江さん	阿井
特選賞 3席	わかめ	和泉 宏幸さん	阿井
特選賞 4席	ふくさつき	三原 ミサ子さん	阿井

令和7年度奥出雲町肉用種牛共進会を開催

令和7年度奥出雲町肉用種牛共進会が8月28日に仁多中央家畜集合所で開催されました。共進会は、肉用牛の改良の確立と畜産経営の発展を目的に開催されており、町内9地区および奥出雲町農業公社から選ばれた11頭の出品があり、審査員によって個体審査、比較審査が行われました。本共進会の上位6席までが、9月27日(土)に開催される島根県種畜共進会に奥出雲町を代表して出品されます。



順位	名号	出品者	支部
特選賞 首席	あんず	石原 誠さん	阿井
特選賞 2席	さき1	和泉 宏幸さん	阿井
特選賞 3席	みつづき	泰中 満さん	阿井

企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました



さんもく工業株式会社様

さんもく工業株式会社様から町に対し、企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました。
 同社は「1に努力、2に誠意」を社是とし、長年培われた木材加工技術を活かした社会に貢献する製品づくり、人材づくり、会社づくりに取り組まれています。
 この度いただきましたご寄附は「都市とのつながりを築き、奥出雲町へ新しいひとの流れをつくる事業」、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業」に活用させていただきます。

東洋製鉄株式会社様

東洋製鉄株式会社様から町に対し、企業版ふるさと納税によるご寄附をいただきました。
 同社は「社会における奉仕、ユーザー各位に対する貢献」を理念とし、出雲仁多工場を含む全国の工場でカウンターウエイトや機械部品の製造に力を入れておられます。
 この度いただきましたご寄附は「ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的なまちをつくる事業」に活用させていただきます。



▲明治安田生命保険相互会社松江支社小山陽子支社長（右）

この度、本町と健康増進等について連携協定を結んでいる明治安田生命保険相互会社様から70万6千6百円のご寄附をいただきました。同社からのご寄附は、令和2年度から始まり6回目となります。9月26日に、役場仁多庁舎で行われた目録贈呈式には、松江支社の小山陽子支社長らが出席されました。この寄附は、同社が行う社会貢献活動「私の地元応援募金」によるもので、全国の従業員が出身地等ゆかりのある自治体に募金したものに会社拠出の寄附金を上乗せしたものです。

この度いただいたご寄附は、町民の健康づくりや暮らしの充実に係る事業に活用させていただきます。



の気持ちでよかったです。語り継がれます。



▲川西建次さん ▲山内博文さん ▲永沼睦子さん

戦没者追悼式

～戦後80年 世界平和を願って～

令和7年度奥出雲町戦没者追悼式が9月20日、横田コミュニティセンターで行われました。式典では、厳かな空気の中で戦没者の御霊に黙祷を捧げ、平和への誓いを新たにしました。遺族を代表して、岩田年之さん（亀高）が「今もなお世界各地で戦闘が続き、世界平和への道のりは遠いということを感じざるを得ません。戦争を体験した人も少なくない、遺族も高齢化の道をたどっています。戦争の悲惨さを風化させることなく、貴重な教訓として次世代へ確実に伝えていくことが肝要であり責務であると考えます」と追悼の言葉を述べられ、戦争を知る世代の思いを次の世代へつなぎ、平和の大切さを後世に伝えたいという願いが込められました。

また、戦後80年を記念し、戦争の記録と教訓を振り返る映像番組が上映され、参加者は平和の尊さを改めて心に刻みました。戦没者追悼式後には、仁多郡遺族連合会の総会が行われ、県会長表彰を永沼睦子さん（三成）と山内博文さん（八川）、郡会長表彰を川西建次さん（三成）が受けられ、これまで多年にわたる遺族会の活動への尽力を讃える拍手が会場に響きました。受賞された皆様は、親族を戦争で亡くし、役員として恩返し

仁多小学校の校歌が完成しました

奥出雲町出身のオペラ歌手糸賀修平さんに作詞作曲を依頼していた仁多小学校の校歌が完成しました。町のホームページで、糸賀さんに歌唱いただいた録音データを公開していますので、是非お聴きください。

仁多小学校校歌
 作詞 糸賀修平
 作曲 糸賀修平

山のようにたくましく
 元気な体で進んでいこう
 学ぶ力と素直な心
 自然と共に育てよう
 我らの学び舎 仁多小学校

川のように清らかな
 瞳をもって支えていこう
 友と手を取り笑顔を作る
 明るい未来 迎えよう
 我らの学び舎 仁多小学校

空のように広々と
 大きな夢を抱いていこう
 ここから始まる六つの絆
 新たな明日 創るんだ
 我らの学び舎 仁多小学校

【お問い合わせ】教育魅力課 学校再編係
 電話:52-2672 有線:20-4000(内線4272)

中国電力主催 ランニング授業 開催!

10月2日に横田小学校で3年生を対象に中国電力株式会社主催の「ランニング授業」が開催されました。
 この「ランニング授業」は、2004年アテネオリンピック日本代表の油谷繁さんを講師に、子どもたちに「走ることの楽しさ」や「体を動かすことの大切さ」を実感してもらうことを目的として行われています。
 授業では走るための基本動作や体を使ったミニゲームなどが行われ、油谷さんのわかりやすい指導に、子どもたちは笑顔で元気よく取り組み、教室とは違う生き生きとした表情を見せていました。授業を受けた児童たちからは、「体の動かし方は難しかったけど楽しかった」「ロードレースも頑張る」との声もあり、走ることの楽しさを実感できたようです。
 油谷さんは「体を動かす基本である走ることをきっかけに、いろいろなスポーツに取り組んでほしい」と語られました。



激励式が行われました

9月18日に仁多庁舎で第79回国民スポーツ大会の激励式が行われ、選手たちが意気込みを述べました。

ホッケー競技

10月1日から5日にかけて滋賀県で開催

栗原 莉来、**古澤 知宙**、**藤原 泉**

自転車競技

9月21日から25日にかけて滋賀県と京都府で開催

鳥谷 未咲

ソフトテニス競技

10月3日から6日にかけて滋賀県で開催

松崎 ゆかり

横田高校学園祭「稲稜祭」

横田高校の活動を知らしめる「稲稜祭」コーナー

8月28日から30日まで、横田高校の学園祭である稲稜祭が開催されました。

初日は体育館の工事の関係から横田コミュニティセンターでの開催となりました。各色に分かれての演劇はそれぞれの個性やユーモアが色濃く反映されたものになっていました。その後は有志の高校生による歌とダンスの発表や、昼休みにキッチンカーの出店があり、生徒たちはカレーや唐揚げ、スイーツなどに夢中になっていました。午後からは横田高校史上初の中国大会金賞を受賞した吹奏楽部の演奏と、世界を股にかけて活躍するダンスグループMORATA L COMBATによるパフォーマンスの披露や講演があり、簡単なダンスを教えてもらい、全高で踊ることで会場が一体となって盛り上がりました。

二日目は横田高校にてクラス企画が行われ、お化け屋敷や縁日、謎解きなど、各クラスが趣向を凝らした企画を行い、訪れた人を大いに楽しませていました。美術部・美術選択者、書道選択者、写真部による作品展示では、生徒たちの個性あふれる作品たちに、足を止める来場者も多くありました。また、演劇放送部による演劇の上演や、茶室部によるお茶席が行われ、どちらも大盛況でした。家庭クラブは、奥出雲町役場の合同展示を行い、生徒が考えた野菜料理のレシピなど、訪れた人の健康意識を高めるような展示に、興味を惹かれた人も多かったようです。この日は、横田高校PTA主催でティファクト祭りが行われ、町内の飲食店から様々な料理が高校に集まり、生徒たちは美味しそうに食事を楽しんでいました。

三日目の体育祭はホッケー場での開催でした。競技では炎天下の中必死に走り、一喜一憂する生徒の姿が見られました。競技者だけでなく仲間を応援する生徒にも熱が入り、デコレーションも大迫力の作品が出来上がっていました。競技の後の応援合戦では息のあったパフォーマンスで見ると、人を圧倒していました。最後には生徒全員で風船を飛ばし、3日間にもわたる稲稜祭の成功をみんなでお祝いしました。

例年とは異なることが多かった今回の学園祭でしたが、生徒会を中心に生徒全員で柔軟に対応することで今までにない稲稜祭となりました。

国民年金保険料の申請免除について

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合に、申請して認められると保険料の納付が免除または猶予される制度があります。

保険料免除・納付猶予を受けた期間は、年金の受給資格期間として計算されるほか、けがや病気で障害や死亡といった不慮の事態が発生した場合、障害年金や遺族年金を受け取ることができません。(要件あり)

申請免除の種類

- 全額免除
- 一部免除(4分の3免除、半額免除、4分の1免除)
- *一部免除の場合は、納付すべき一部の保険料を納付しないと、その期間の一部免除が無効(未納と同じ)となります。
- 納付猶予
- ※承認期間は7月から翌年6月末までです。

申請できる方

- 前年所得が基準額以下の方(基準額は世帯構成により異なります。)
- 生活保護法による生活扶助以外の扶助を受けている方
- 失業や被災により保険料を納付することが困難な方

申請に必要なもの

- 年金手帳又はマイナンバーカード
- 雇用保険受給資格者証等の写し(失業の理由により申請される方)

申請場所

奥出雲町役場 町民課(仁多庁舎)、税務課(横田庁舎)

お問い合わせ

・松江年金事務所
電話(代表): 0852-23-0540
*音声案内の番号
電話: 54-2510
・町民課(戸籍係)
電話: 31-5000(内線5106)

奥出雲町公式Instagram投稿企画開催!

＼ “いいね”が多い投稿には賞品をプレゼント! ／

奥出雲フォトコンテスト Season2

COLOR～色のないところ奥出雲～
色のテーマを決めて、自然やグルメなどの色鮮やかな写真を投稿して、奥出雲町のいいところをぜひ発信してください!

【応募期間】 令和7年10月13日(月)～令和7年11月12日(水)
【参加方法】 ①奥出雲町公式 Instagramをフォロー!
②次のハッシュタグをつけて投稿!
・[#奥フォト2]
・[#奥フォト2赤]or
[#奥フォト2黄]or
[#奥フォト2緑]

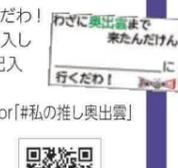


【賞品例】 奥出雲和牛・仁多米セット、蕎麦・舞茸セット、松葉屋の生どら など

私の推し♡奥出雲わざにとツアー

わざにと奥出雲まで来たんだけん〇〇に行くだわ!(食べーだわ!)
奥出雲町の推しのグルメやスポットをボード等を使って投稿し、奥出雲町の魅力を発信してください!

【応募期間】 令和7年9月13日(土)～令和7年11月30日(日)
【参加方法】 ①奥出雲町公式 Instagramをフォロー!
②「わざにと奥出雲まで来たんだけん〇〇に行くだわ!(食べーだわ!)」のボードかテンプレートに記入し撮影もしくは、投稿本文にボードの文言を記入
③次のハッシュタグとメンションつけて投稿!
・[#奥出雲わざにとグルメ]or[#奥出雲わざにとツアー]or[#私の推し奥出雲]
・[@okuizumo_official]をメンション



▲フォトコンテスト Season2の詳細はこちら **【お問い合わせ】 政策企画課 電話:54-2514** ※詳細は奥出雲町公式Instagramをチェック! ▲私の推し奥出雲わざにとツアーの詳細はこちら

令和8年度 放課後児童クラブ 加入申込みのお知らせ

申込受付期間 令和7年11月11日(火)～11月28日(金)

小学校下校後、保護者が就労等により家庭にいない児童に遊びや生活の場を提供します。

【加入対象児童】 小学校に通う児童

【申込書配布場所および提出先】 各児童クラブ または ことも家庭支援課(仁多庁舎)、税務課(横田庁舎)

現在加入中のお子さんについては、各児童クラブから申込書をお渡しします。

◎詳しくは町ホームページをご覧ください。
申込みは町ホームページからダウンロードできます。

※「にた児童クラブ(仮)」に申し込み予定の方は、11月中旬に保護者説明会を行います。対象児童の保護者様に別途お知らせを送付します。ご確認ください。

お問い合わせ

ことも家庭支援課
電話: 54-25004
有線: 31-5000(内線5165)

認知症サポーター養成講座が開催されました

奥出雲町立阿井小学校3、4年生が、6月24日にあいサンホームで認知症サポーター養成講座を受講し、16名のキッズサポーターが誕生しました。
講師は、あいサンホームにお勤めのキャラバン・メイト延谷晋一さん加納瞳さんです。

【認知症サポーターとは…】
認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、自分のできる範囲で手助けをする人です。

講座の内容は…
*認知症とはどんな病気なのか
*認知症の人の世界 *接し方

話の中で、歳を重ねると「ありがとう」と言う事は増えるが、周りから言われることは減ると言われました。できない事ばかり見るのではなく、できる事はしてもらおう。人の役に立ちたいという思いはみんな一緒だとされています。

【小学生の感想】
・認知症について初めて知った
・最初は認知症について悪いイメージがあったけど話を聞いて認知症に関する気持ちが変わりました
・困っている人がいたら助けたい
・やさしい声かけをしたい
・認知症の人もおなじように暮らしているんだな
・ありがとうを伝えたい など

載せきれないほどのたくさんの方の感想を頂きました。認知症について知っている子が多かったです。

講座を開催していただける方を募集しています。
奥出雲町内ならどこへでも出かけていきます。費用は無料。少人数から受講できます。
*詳しくは奥出雲町地域包括支援センターにお問い合わせください。

奥出雲町地域包括支援センター (仁多庁舎1階)
電話:54-2512 有線:31-5000(内線5283)

農業委員会から

8月20日(水)、雲南市チエリヴァホールを会場に、令和7年度雲南地区農業委員会連絡協議会研修会が開催され、雲南地区3市町の農業委員、農地利用最適化推進委員が参加しました。

研修では(二社)島根県農業会議から「所有者不明農地の制度の概要について」、(公財)しまね農業振興公社から「農地中間管理機構の活用について」の説明があり、委員からも多数質問がありました。農地中間管理事業について、「農地を将来も農地として守り、活かすためには、今使われている農地を利用して、活かすために、人に引き継げるよう農地の貸し借りを掘り起こし、農地中間管理事業と連携して、担い手に結びつけることが必要である」との説明があり、今後、農業委員、農地利用最適化推進委員によるさらなる取り組みを行ってまいります。また、お互いの活動状況や課題を情報共有することができ、大変有意義な研修会になりました。

※農地中間管理事業 地域計画に位置付けられた受け手に対して、農地を貸したい人から借り受け、貸し付ける事業。島根県では(公財)しまね農業振興公社がおこなっています。



エココーナー

安全・快適・おトク! 今こそLED照明器具にチェンジ!

ご家庭の蛍光灯や白熱電球からLED照明への取り換えは、電気代の節約や環境へのやさしさに繋がります。

蛍光灯からLED照明に取り換えても、その費用は約3年で取り返せます。10年使えば、約20,000円もお得です。また、LED照明器具の中には、ひとつの器具で調光も調色もできる物や停電になってもすぐに消えない機能があるなど、とっても便利な物もあります。

まだLED照明に切り替えていないご家庭は、この機会にぜひご検討ください!

電気代の節約
LED照明は、従来の白熱電球に比べ約80%(年間約2,800円お得)、蛍光灯に比べて約50%(年間約2,000円お得)の電力で同じ明るさを保てます。毎日の積み重ねで電気代が大きく変わります。

長寿命で交換の手間が少ない
一般的に、白熱電球の寿命は1,000～2,000時間、蛍光灯の寿命は6,000～12,000時間といわれています。これに対して、LEDランプの寿命は40,000～50,000時間。1日10時間の使用で10年以上使えることとなります。

環境にやさしい
LED照明への切り替えが暮らしを快適にし、消費電力と二酸化炭素排出量の削減、電気代と環境負荷軽減のダブル効果が期待できます。

※電気代は、一日点灯時間5～6時間(年間2,000時間)点灯した場合。

【お問い合わせ】 環境政策課 電話: 54-2513

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果概要

奥出雲町教育委員会

学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に、全国学力・学習状況調査が実施されました。結果は以下のとおりです。

1 学力調査結果（平均正答率の比較）…今年度は小・中学校ともに国語と算数・数学、理科の3教科での実施

小学校6年生			中学校3年生		
国語	算数	平均正答率	国語	数学	理科
65.0	58.0	奥出雲町	58.0	48.0	516.0
64.0	55.0	島根県	53.0	46.0	494.0
66.8	58.0	全国(公立)	54.3	48.3	503.0
+1	+3	県との差	+5	+2	22.0
-1.8	±0	全国との差	+3.7	-0.3	13.0

(小学校国語・算数、中学校国語・数学の単位は%)

- 小学校国語は、県平均並みであるが全国平均をやや下回っている。
- 小学校算数は、県平均を上回っており全国平均と同等である。
- 中学校国語は、県平均と全国平均ともに上回っている。
- 中学校数学は、県平均を上回っているが全国平均をやや下回っている。
- 中学校理科は、県平均と全国平均ともに上回っている。

※小学校理科は、2校が複式学級の教育課程編成のため、出題範囲のうち履修を終えていない内容が一定程度以上含まれていることを考慮し、調査問題の一部に取り組みました。全体集計に反映されていないため、公表しません。

※中学校理科のみ、平均IRTスコアを表しています。

2 学力調査結果の概要 教科別の強み(○)と課題(●)

	小学校6年生	中学校3年生
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることができるかどうかをみる問題 (全国比+7.9%) ○書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくらせ、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えたりすることができるかどうかをみる問題 (全国比+3.4%) ●目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関連付けたりして、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる問題 (全国比-12.8%) ●話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる問題 (全国比-14.2%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる問題 (全国比+9.0%) ○文脈に即して漢字を正しく書くことができるかどうかをみる問題 (全国比+9.3%) ●必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができるかどうかをみる問題 (全国比-4.3%) ●資料を用いて、自分の考えが分かりやすく話することができるかどうかをみる問題 (全国比-4.1%)
算数・数学	<ul style="list-style-type: none"> ○はかりの目盛りを読むことができるかどうかをみる問題 (全国比+9.4%) ○異分母の分数の加法の計算をすることができるかどうかをみる問題 (全国比+2.5%) ●台形の意味や性質について理解しているかどうかをみる問題 (全国比-8.3%) ●「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことができるかどうかをみる問題 (全国比-5.8%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる問題 (全国比+21.1%) ○文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる問題 (全国比+8.6%) ●読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる問題 (全国比-8.5%) ●文脈に即して漢字を正しく使うことができるかどうかをみる問題 (全国比-4.1%)
理科		<ul style="list-style-type: none"> ○身の回りの事象から生じた疑問や見いだした問題を解決するための課題を設定することができるかどうかをみる問題 (全国比+20.5%) ○科学的な探究を通してまとめたものを他者が発表する学習場面において、探究から生じた新たな疑問や身近な生活との関連などに着目した振り返りを表現できるかどうかをみる問題 (全国比+15.3%) ●塩素の元素記号を問うことで、元素を表すことに関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる問題 (全国比-10.2%) ●露頭のどの位置から水が染み出るかを観察する場面において、小学校で学習した知識を基に、地層に関する知識及び技能を関連付けて、地層を構成する粒の大きさとすき間の大きさに着目して分析して解釈することができるかどうかをみる問題 (全国比-4.2%)

3 学習状況調査結果（児童・生徒質問紙）

※全国との比較において、比較的大きな差異がみられるもの

小学校6年生	町内小学校	島根県	全国	町-全国
① 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	67.6	51.4	55.3	+12.3
② 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	90.3	71	73.7	+16.6
③ 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。	55.4	45.8	47.7	+7.7
④ 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。	21.6	25.6	32.6	-11
⑤ 分からないことやわくわく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができますか。	23.0	26.2	32.6	-9.6
⑥ 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか。	18.9	27.0	35.5	-16.6

(単位は%)

中学校3年生	町内中学校	島根県	全国	町-全国
① 自分には、よいところがあると思いますか。	56.0	34.6	40.7	+15.3
② 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	61.3	39.3	46.6	+14.7
③ 学校に行くのは楽しいと思いますか。	58.7	43.2	45.6	+13.1
④ 1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行いましたか。	13.3	16.6	20.2	-6.9
⑤ 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますか。	18.7	20.5	23.5	-4.8
⑥ 読書は好きですか。	24.0	27.5	30.3	-6.3

(単位は%)

地域での介護予防の取組みを応援します！

自治会等で集まって行う体操などの介護予防の取組みに活動費を助成します！

奥出雲町では、高齢者の方々が自ら活動に参加し、主体的に介護予防の取組みが実施されるような地域活動に対し活動費を助成します。下記の対象で活動費が必要な団体は、奥出雲町地域包括支援センターまでご相談ください。

対象となる活動は？

- 身体機能向上を目的とした体操や運動（例…健康体操・セラバンド体操・ストレッチ体操・ペタンク・ウォーキングなど、その他介護予防につながるもの）
- 週1回以上開催し、年間通算して40回以上行っていること
- 開催時間は1時間以上とする

対象となる団体は？

65歳以上の奥出雲町民が5人以上で構成された団体であること。（65歳以上の奥出雲町民が5人以上加入していれば、65歳以下が参加していても可）

対象となる経費は？

会場使用料、講師料、体操や運動に必要な消耗品費などが対象。

限度額は、1回の65歳以上の参加者数が5人から19人以下は年額2万5千円。20人以上は年額5万円。
※申し込みには申請書など書類を提出する必要があります。

お問い合わせ・申し込み先
地域包括支援センター（仁多庁舎1階）
電話：54-2512
有線：31-5000（内線5282）

地域での取組みの様子



運動以外にも、健康増進や介護予防に関する研修などに取り組んでいます！

自治会で集まって体操などしたいけど、どんな体操をしたらいいのかわからない。などの相談も承ります。



奥出雲町がん治療等に伴う定期予防接種再接種費用助成事業

がん治療等により免疫を消失した方へ定期予防接種の再接種費用を助成します

奥出雲町では、がん治療等により、治療前に接種した定期予防接種で得られた免疫が低下または消失し、再接種が必要と医師に判断された方を対象に、定期予防接種の再接種費用の助成を行います。

① 対象者

1. 予防接種の再接種の日時点において奥出雲町内に住民票のある方
2. がん治療等により、治療前に接種した定期予防接種の免疫が低下または消失したため、再接種が必要と医師に認められた方
3. 再接種を受ける日において20歳未満の方（一部の予防接種には年齢制限があります。）

② 対象となる予防接種

1. 医師に再接種が必要と認められて受ける定期予防接種の再接種であること
2. 結核及びロタウイルス感染症を除く、予防接種法第2条第2項で定められた疾病にかかる予防接種（※）であること

※予防接種法第2条第2項で定められた疾病にかかる予防接種
ヒブ・小児用肺炎球菌・B型肝炎・五種混合・四種混合・三種混合・二種混合・不活化ポリオ・麻疹・風しん混合・麻疹・水痘・日本脳炎・子宮頸がん

過去に受けたことのない予防接種については、助成の対象外です。

申請により費用助成が決定する前に接種した予防接種は助成の対象外です。

● 助成金の申請は、再接種日に属する年度の末日（3月31日）までに行う必要があります。

● 一部の予防接種には年齢制限があります。（五種混合：15歳未満、四種混合：15歳未満、ヒブ：10歳未満、小児用肺炎球菌：6歳未満）

③ 助成金額

対象者が支払った費用の全額

④ 申請窓口／お問い合わせ先

健康福祉課 健康づくり推進1係・2係
電話：54-2781 有線：31-5000（内線5141・5142）

みんなの掲示板

文化講演会開催

「税を考える週間」に協賛する、公益社団法人雲南法人会による文化講演会を開催します。

◆**演題** 舞台裏から見た政治・経済
日本再生のために何が必要か
◆**講師** 須田慎一郎氏(経済ジャーナリスト)

◆**日時** 11月15日(土) 14時～15時30分

◆**会場** チェリヴァホール

◆**聴講料** 無料

◆**聴講お申込み** 申込書は雲南法人会ホームページに掲載されています。11月7日(金)までにFAXでお申し込みください(FAX 085414510215)

◆**お問い合わせ** 公益社団法人雲南法人会事務局
☎085414510212

くにびき学園公開講座開催

「隠岐ユネスコ世界ジオパーク」の登録に向け、隠岐の魅力を発見できるような地域づくりや隠岐観光の振興に取り組んでこられた野邊氏に、これからの地域資源を活用した地域づくり、人づくりのヒントについてお話しいただきます。

◆**演題** 誇りをもって地域を伝える
なぜ、ユネスコ世界ジオパークをめざしたのか
◆**講師** 野邊一寛氏(一般社団法人隠岐ジオパーク推進機構業務執行理事)

◆**日時** 11月28日(金) 13時～14時45分

◆**会場** いわみーる(本会場)、いきいきプラザ島根(オンライン会場)

◆**聴講料** 無料

◆**お申込み・お問い合わせ** くにびき学園(島根県社会福祉協議会)
☎085213215981

しまね社会貢献基金制度のご案内

島根県では、県民や企業等の皆さまからの寄附金を原資に「しまね社会貢献基金」を造成し、社会貢献活動を行う団体へ活動経費の助成を行っています。

◆支援事業

- ① 団体活動支援事業
通年事業や団体運営に係る費用を集める手段として活用できます。
- ② クラウドファンディング事業
特別の事業やイベント等の実施のため、追加での資金集めの手段として活用できます。
- ③ 寄附者設定テーマ事業
自力での資金調達が困難である団体を想定し、寄附者の希望するテーマに基づく事業を支援します。

◆**利用団体** 活動歴1年以上など一定の条件を満たすNPO法人、市民活動団体、一般社団法人等が対象です。(※基金登録団体としての登録手続きが必要となります。)

◆**お問い合わせ** 島根県NPO活動推進室
☎085212215096

新規採用職員の紹介



三宅 看護師 (奥出雲病院)
看護師として培ってきた経験を活かし、奥出雲町の地域医療に貢献できるよう頑張ります。

安部 主事 (水道課)
町民の皆様のお役に立てるように、力を尽くします。

上田 主事 (健康福祉課)
仕事を通して町のことを知り、奥出雲町の皆様のお力になればと思います。

地域活性化起業人の退任

奥出雲町第1号の地域活性化起業人として令和4年10月に就任された山脇聡一郎さんがこの度退任されました。

山脇さんには「奥出雲町まちおこしそばグラノーラ」などの開発や、おにぎり太郎氏を招致した仁多米PRイベントの開催を通して、本町の「食の魅力」を広く発信し、農産品等のブランド力の強化、まちの情報発信、観光客の誘致など多大なるご貢献をいただきました。

退任に伴い「奥出雲町応援大使」が委嘱され、今後も奥出雲を応援していただきます。

本当にいいご縁をいただきました。3年間でできた種を花が咲くまで育てたいと思います。色々な方と出会い、企画をさせていただき本当にありがとうございました。

▲山脇聡一郎さん
株式会社ぐるなびプロモーション事業部食と観光企画部
地域振興SECセールスグループ兼MDグループ

有害鳥獣の捕獲・駆除実績

奥出雲町では、有害鳥獣捕獲班の皆さんに有害鳥獣を捕獲・駆除していただいています。令和7年8月の捕獲・駆除頭数実績は次のとおりです。

地域	ニホンジカ	イノシシ	タヌキ	カラス	サギ類	その他
仁多地域	1	41	0	6	33	4
横田地域	3	16	0	0	0	2
合計	4	57	0	6	33	6

※その他は、サル、アナグマ、ヌートリア等の合計です。
有害鳥獣による農作物被害があった場合は、下記までご連絡ください。
【お問い合わせ】 農業振興課 農業生産・鳥獣係
電話：52-2679 有線：20-4000 (内線4338)

11月の行事予定



★古紙回収★ (問)環境政策課54-2513	★成人健診★ (問)健康福祉課54-2781
八川 八川コミセン 1日(土)	胸部CT検査 7日(金) 奥出雲病院
馬木 三井野原ふれあいセンター	25日(火)
布勢 馬木コミセン	大腸がん検診(便潜血検査) 4日(火) 阿井公民館、あいコミセン
阿井 布勢コミセン	18日(火) カルプラ仁多、上高尾
三沢 家畜集合施設	胃がん健診(バリウム検査) 21日(金) (午前)横田コミセン
横田 下阿井運動広場	(午後)馬木コミセン
鳥上 三沢公民館	腹部エコー検査 14日(金) (午前)馬木コミセン
三成 横田コミセン横 役場横田庁舎裏	21日(金) (午前)横田コミセン
亀嵩 鳥上コミセン	(午後)馬木コミセン
役場仁多庁舎玄関横	乳がん検診 11日(火) 奥出雲病院
下高尾旧消防格納庫	28日(金)
亀嵩基幹集落センター	住民健診等(集団健診) 15日(土) 仁多庁舎
鳥谷木材店車庫	

★健康に関する相談★	★結婚・子育てに関する相談★
こころの健康相談日 10日(月) 14:00~15:00 (予約制) 役場仁多庁舎	結婚・子育て 16日(日) 10:00~15:00 横田コミセン (問)定住産業課
歯と口の健康相談室 20日(木) 10:00~12:00 (予約制) 役場横田庁舎	コンシェルジュ相談所 25日(火)
健康・栄養相談日	結婚相談所「はぴこ」 9日(日) 10:00~15:00 横田コミセン (問)奥出雲はぴこ会
もの忘れ相談会 18日(火) 15:00~16:00 (予約制) 奥出雲町地域包括支援センター	12日(水) 16:00~19:00 カルプラ仁多
こころの健康&もの忘れ相談 18日(火) 13:00~15:00 (予約制)	
アルコールによる困りごと相談 17日(月) 13:00~15:00 (予約制)	
子どもの心の健康相談 ~臨床心理士による~ 21日(金) 10:00~16:00 (予約制) 雲南保健所	
難病、治療、生活などに関する相談 月~金曜日 8:30~16:30 しまね難病相談支援センター (問)しまね難病相談支援センター	
難病患者の就労に関する相談 12日(水) 13:30~15:30 (予約制) しまね難病相談支援センター	

★幼児健診★ (問)健康福祉課54-2781
3歳児健診 27日(木) 令和4年3月・4月生 13:00~13:15 奥出雲健康センター

★結婚・子育てに関する相談★	★その他の相談★
結婚・子育て 16日(日) 10:00~15:00 横田コミセン (問)定住産業課	出張年金相談 14日(金) 10:00~15:30 役場仁多庁舎 (予約先)
コンシェルジュ相談所 25日(火)	28日(金) 役場横田庁舎 松江年金事務所 0852-23-9540
結婚相談所「はぴこ」 9日(日) 10:00~15:00 横田コミセン (問)奥出雲はぴこ会	
12日(水) 16:00~19:00 カルプラ仁多	

★イベント★
仁多郡駅伝競走大会 16日(日) 奥出雲町内 (問)奥出雲町体育協会 52-2114

口座振替のお知らせ

税金・使用料など公共料金の10月分の口座振替は10月31日(金)です。

今回の振替は次の通りです。

- 町県民税(3期)
- 国民健康保険税(4期)
- 後期高齢者医療保険料
- 情報通信使用料
- 下水道使用料
- 水道使用料
- 住宅使用料
- 住宅駐車場使用料
- 住宅共益費
- 老人ホーム入所費用等徴収金
- 介護サービス利用料

*納税通知書等で金額をご確認いただき、今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。

下水道使用料金(公共・農業・合併)について

◎使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)があった場合は、速やかに役場水道課へ届出をして下さい。使用人数によって使用料金が変わります。



- 今月のピックアップアップ -

『翠雨の人』

「雨は、なぜ降るのだろうか」。少女時代に雨の原理に素朴な疑問を抱いて、戦前、女性が理系の教育を受ける機会に恵まれない時代から、科学の道を志した猿橋勝子。戦後、アメリカのビキニ水爆実験で降った「死の灰」による放射能汚染の測定にたずさわって、後年、核実験の抑止に影響を与える研究成果をあげた。その生涯にわたる科学への情熱をよみがえらせる長篇小説。

(出版社紹介より記載)

カルチャープラザ仁多図書館

「楽園の瑕」

相場英雄著

「帰れない探偵」

柴崎友香著

「60分でわかる！年収の壁超入門」

土屋裕昭著

「足と爪のトラブル20ヶアのポイント」

武藤芳照 監修

「しょうぼうじどうしゃのあかいねじ」

たるいしまこ 作

「夜空の切手」

安東みきえさく

「おばあちゃんのあかね色」

楠章子 作

11月の休室日

月曜日、祝日、
月末休室(28日)

横田「ミュー」ティセンター図書室

「給水塔から見た虹は」

窪美澄著

「エンドロール」

今野敏著

「人生が楽しくなる」

『シニア推し活』のすすめ
和田秀樹著

「なぜハーバードは虎屋に学ぶのか」

佐藤智恵著

「山の学校キツネのとしよいいん」

葦原かもさく

「魔女がやってきた！」

マーガレット・マーヒー 作

「こどもべやのよる」

出久根育文・絵

11月の休室日

日曜日、祝日

出雲國たたら
風土記
～鉄づくり千年が
生んだ物語～



日本遺産とは日本各地の文化や風習、文化財などを「ストーリー」として

文化庁が認定したものです。認定された「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年の物語～」を語る上で欠かせない文化財として、今回は【民謡安来節】を紹介します。

安来港は鉄の積出港として栄え、北陸など各地から訪れる多くの船乗りで賑わいました。そして、船乗り達が唄う民謡や船歌などの影響を受けて、民謡安来節が誕生しました。歌詞には、鉄を馬や船で運ぶ様子や、鉄鋼会社で鉄が作られる様子など、鉄に関する内容が出てきます。大きなザルを持ってコミカルに踊る「どじょうすくい」の動きは、たたら製鉄のために川底の砂鉄を取る動作だという説もあります。

安来節演芸館で、安来節の公演や体験をぜひお楽しみください。

